



※イラストの指文字は相手から見た形です。

# 手話も 覚えてみよう

vol.32

## ○舞台手話通訳

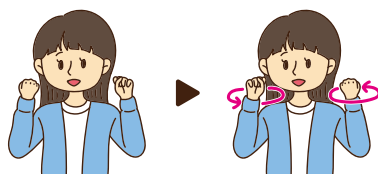
聴覚障がい者も演劇やミュージカル、ライブなどを楽しめるように、舞台から発信される音情報（セリフ、音楽、効果音など）を手話で伝えるのが、舞台手話通訳の役割です。

舞台横などに立って動かずに手話通訳するタイプと、ステージの上を移動し、時には役者と同じように演技しながら通訳するタイプがあります。どの役者のセリフが分かるように、視線や表情、顔の向きや動き方を変えて通訳します。作品の世界観を深く理解するため、台本を読み込んで稽古に参加し、俳優の感情や演技と合わせて手話で表現します。

やってみよう！～身近な言葉の手話～

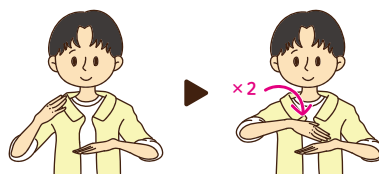
普段使う言葉を手話でやってみましょう。 ※QRコードを読み込んで、手話の動画を見ることもできます。

### 演劇



グーにした手の甲を相手の方に向け、もう一方の手の甲を自分の方に向ける。その手の形のまま左右互い違いに180度回す。

### 練習



閉じた右手の指先を左手首にトントンと2回当てる。

問い合わせ先 福祉支援課障がい福祉担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1154



vol.26

## 自治会通信

自治会加入が暮らしの安心につながります



自治会加入  
申し込みは  
こちら

### 自治会行事に参加してみませんか？

自治会は、同じ地域に住む人同士の交流を深め、いざというときにお互いに頼り合える関係を築くため、年間を通してさまざまな交流行事を行っています。

12～1月は、各地区で餅つき大会やどんど焼きなどが行われます。ぜひ参加してみませんか。

#### ○餅つき大会

地域の人に教わりながら、子どもたちが一生懸命餅をついたり、みんなで協力して丸めたり、楽しみながら世代間交流をしています。

最近では中学生が企画



▲子どもたちも活躍(紅葉ヶ丘)

したトッピングコーナーを設けている地区もあり、いなり餅や黒ごまバター餅など斬新で楽しい味付けもあります。

#### ○どんど焼き

門松やしめ縄などの正月飾りをたき上げ、無病息災や家内安全などを願う伝統的な行事です。「左義長」や「ほんげんぎょう」といった別名でも親しまれています。

どんどの火で芋やマシュマロを焼いたり、温かい豚汁や甘酒を振る舞ったり、獅子舞を呼んだりする地区もあります。地域の皆さんがより楽しめるよう、さまざまな工夫を凝らしています。



▲自治会連合会  
ウェブサイト  
(日程一覧)

問い合わせ先 地域づくり課協働推進担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1153